

まちづくり編

第1章 臨空のまちづくりをめざして

重点的な取り組み

- ・地域の産業発展の基盤をさらに充実していくとともに、芝山千代田駅周辺の開発やスカイパークしばやまの観光施策などを推進します。
- ・若者から高齢者に至るまで幅広い層の移住希望者に芝山町を選択してもらえるよう、町の魅力が向上する取り組みを図ります。
- ・「風和里しばやま」による地元農産物の付加価値を高める活動をさらに推進するとともに、周辺の地域資源との連携を図りながら観光まちづくりを推進します。

①魅力あるまちづくり		②空港関連産業の振興		③活気ある商工業の振興	
基本施策	1. 総合的な土地利用の推進 2. 臨空のまちづくりの推進 3. 暮らしと交流まちづくりの推進 4. 選択されるまちづくり	基本施策	1. 国際物流複合基地の整備・拡充 2. 物流産業の就業支援	基本施策	1. 工業団地への立地促進と活動支援 2. 商業の活性化 3. 商工会との連携と中小企業支援
④立地を活かした農林業の振興		⑤地域資源を活用した体験交流型観光の展開		⑥交流連携を支える交通ネットワーク	
基本施策	1. 農業者への支援 2. 地産地消と食育の推進 3. 農地の有効活用 4. 安心・安全な農業の推進 5. 里山の保全	基本施策	1. 食の体験交流型観光の推進 2. 集客交流の仕掛けづくり 3. DMOによる観光推進体制の構築 4. 広域観光の推進	基本施策	1. 高規格幹線道路等の整備促進 2. 幹線道路の整備促進 3. 町道等の整備 4. 道路環境の整備 5. 芝山鉄道の充実 6. 高速バスなど交通アクセスの充実

第2章 快適で安全なまちづくりをめざして

重点的な取り組み

- ・空港の機能強化の対応した騒音対策の強化に向けて、引き続き関係機関との連携に努めます。
- ・里山などの緑あふれる環境を大切にしていくとともに、きれいで快適な生活環境の確保、ごみの減量と資源循環の推進などを図ります。
- ・災害への備えの充実、地域の交通安全、防犯対策の充実など安心して生活できる環境整備を図ります。

①緑豊かなまちづくり		②良好な地域環境の保全		③快適な生活環境の整備	
基本施策	1. 自然環境の保全 2. 自然保護意識の高揚	基本施策	1. 騒音対策の充実 2. 騒音の監視・即応体制の充実 3. 水質の調査保全 4. 地球温暖化対策の推進	基本施策	1. 水の循環の維持・向上 2. 下水道事業の推進 3. 生活排水対策の推進 4. ごみ処理と資源化、減量化の推進 5. 不法投棄の防止
④安全を支える体制づくり		⑤安心な地域づくり			
基本施策	1. 災害に強いまちづくり 2. 防災体制の整備 3. 地域防災力の向上 4. 消防・救急体制の充実	基本施策	1. 安全意識の向上 2. 地域防犯活動の推進 3. 交通安全への取り組みの推進 4. 消費者対策の充実		

ふれあうまち・芝山」を町が目指す将来像とし、これを実現する後期基本計画を作るために3つの基本方針を定めました。

① **人口減少への取り組み**
若い世代の定住環境の向上を図るとともに、若者から高齢者に至るまで幅広い層に芝山町を選択してもらえよう町の魅力向上に努めます。

② **地域資源、立地特性活用への取り組み**
道の駅および空の駅「風和里しばやま」、空港南側エリアの「スカイパークしばやま」、自然や歴史・文化とのふれあいを楽しむなど地域資源の活用と連携を強めます。

③ **成田空港の機能強化への対応**
成田空港の機能強化、首都圏中央連絡自動車道などの整備促進により、成田空港を中心とした広域的な人・物の流れの創出という新たな可能性への対応を推進します。

以上を基に作成された後期基本計画は、4つの章ごとに政策・施策を示した「まちづくり編」と計画を推進するための方策を示した「推進編」に分かれています。それでは、次ページからその概略をご紹介します。

後期基本計画（行動計画）の位置づけ

	平成23年度(2011年)	24年度	25年度	26年度	27年度(2015年)	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度(2020年)
基本構想	基本構想									
基本計画実施計画	前期基本計画（行動計画）			中期基本計画（行動計画）			後期基本計画（行動計画）			

第4次芝山町総合計画の構成と内容

